



# プライバシーについて

# プライバシーとは何か

プライバシーとは、一般的に「個人が私生活において他者からの干渉や侵害を受けない自由」や「**他人に知られたくない**自分の情報」という意味。

## プライバシーポリシー

- ・個人情報を適切に取り扱っている民間事業者に対しては、「プライバシーマーク」「個人情報保護マーク」も二つを付ける制度がある。

## 個人情報とは何が違うのか

- 個人情報: 本人を識別できる情報
- プライバシー: 他人から干渉されない権利

個人情報は「この情報は個人情報」、「この情報は個人情報ではない」といった**識別をすることができる**が、プライバシーは「これがプライバシー」と対象を特定することができない。あくまでもプライバシーとは”権利”のことであり、**人の主観によるもの**であるという点が特徴。

## プライバシーの具体例

- 個人を特定できる人物写真
- 個人の住所、電話番号
- 個人の住居地を特定できる写真や近辺の情報
- 個人の学歴、職歴
- 個人の犯罪歴や破産歴
- 個人の日記や私生活の情報

# プライバシーに関わる最近のニュース

- ChatGPTにおいて、AIが提供する偏った情報やプライバシーの観点からAIツールが深刻な懸念を引き起こす可能性が指摘されている。

(2023年6月18日 マイナビニュース)

ChatGPTのような優れた能力を持つAIツールは、数十億バイトのデータを使用して自己訓練している。その膨大なデータにより非常に詳細な回答を瞬時に生成可能になっているが、そのデータ収集の方法はデータプライバシーの観点から批判を受けている。

## プライバシーを守るための5つの方法

### ①パスワードの使い回しはしない

- ・複数のサイトで同じパスワードを使い回ししない。「パスワードの基本形を決めておいて、サイトごとに一文字だけ違うようにする」という対策だけでもかなり安全になる。

### ②強力なパスワードを設定する

- ・最低限「アルファベットと数字」を組み合わせた、複雑なパスワードを設定する。

## プライバシーを守るための5つの方法

### ③「同意する」を押す前に一度立ち止まる

- ・ウェブサイトをはじめて閲覧したときやアプリをインストールしたときに表示される「プライバシーポリシー」や「データ収集ポリシー」のメッセージに対して何も考えず「同意する」を押してしまうと、自分にとって不都合なことに同意している可能性に気付かず、悪質な事件に巻き込まれてしまう可能性がある。

## プライバシーを守るための5つの方法

### ④ プライバシー設定を見直す

・近年、多くのソーシャルメディアや検索サービスが詳細な「プライバシー設定」の管理画面を提供するようになった。一度サービスの設定画面で「プライバシー」の項目をチェックし、ひとつひとつの設定項目を見直してみる。

## プライバシーを守るための5つの方法

### ⑤ 日頃からバックアップを習慣化する

・オンラインプライバシーからデジタルデータを守るには、「自分のデータは自分で守る」という意識を持ち、普段からデータ保護のための行動を習慣づけておくことが重要である。特に学校や仕事で使うファイルやフォルダの情報などは、しっかりとバックアップを取って不測の事態に備えるようにする。

## まとめ

- 自分が知られたくないと思った情報、内容はすべてプライバシーであり、他人が勝手に判断することは出来ない。
- 思いもよらないことで自分や他人のプライバシーを漏洩、侵害している。
- 他人が自分の情報掲げることにより承諾した場合、それによる結果は自己責任。

## 参考文献

- 個人情報とプライバシーの違い

[https://privacymark.jp/wakaru/kouza/theme1\\_03.html](https://privacymark.jp/wakaru/kouza/theme1_03.html)

- 使えるネット

<https://www.tsukaeru.net/blog-detail/protect-your-privacy-online-ja>

- Itmedia

<https://www.itmedia.co.jp/keywords/privacy.html>